

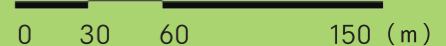
暮らしの道 別府コース  
いにしえをのぞいてみんなさい!

いんとくたいへい  
陰徳太平記って?

陰徳太平記は1717年に出版された軍記物語。戦国時代の山陽・山陰が主に描かれています。その中で尼子と毛利が石見銀山の支配をめぐる戦った「別府合戦」はまさにここ、別府地域が舞台! 「忍原崩れ」で負けた毛利軍が別府の谷をさまよいながらも「小丸山」に地の利を得て尼子に果敢に挑み、別府合戦では見事に勝利しました! その小丸山が別府には二か所あります。古戦場になったところはどこだろう? わかるかな?

かいどうひとまるじしゃ  
開道人丸祀社って?

2014年の11月、別府八幡宮の例大祭時期に合わせ、八幡宮の境内に立つ大杉に開道人丸祀社が祀られました。銀山街道を切り開いたということ、また美郷町・そして石見地域に残る柿本人麻呂さんの伝説とをかけた名前となっています。境内に設置された絵馬には合格祈願、縁結び、お願い事を書いてね!



- 立ち寄りスポット
- 景観スポット
- 施設
- お手洗い

至 大田市

375



+

3年に1度の花田植



GOAL  
START



お山の上の公園広場

地域のお父さんが手づくりしています!



別府公民館

むかしの通学路



新聞配達もしている!



NPO 法人別府安心ネット (元郵便局)

昭和15年に郵便局として建てられました。

戸風呂谷バス停

やなしおの里  
新鮮なお野菜、おこわ、杵の餅箱ずし、巻ずしなど売ってます。  
8:00~13:00 年末年始はお休み

芋穴

昔の防空壕。涼しいので芋の保存もしている。天然の冷蔵庫~!

車がたいてい気をつける!!

美容室たんぽぽ



鏡絵があるよ!

至 粕洲

小丸山

西念寺



平和の礎

むかしの道

戦没者の記念碑です。

十王像と六観音



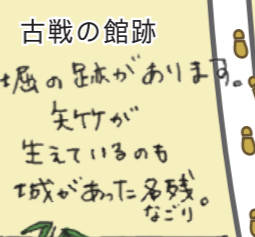
別府八幡宮と大杉

相撲取りの碑

オオサンショウウオに会えるかも...!?

700mも続くツツジが見える! (5月)

野生のほおずきがあるかも?



古戦の館跡 お城の足跡があります。矢竹が生えているのも城があった名残。

薬師堂



地域の大事な「お薬師さん」です

田中商店



地酒の錦露・銀路あります。おいし保証!

相撲取りの碑

石見別府簡易郵便局

自販機

ホタルの里 (6月)

自販機

別府ニュータウン



おくの部屋

サナバトの平面略図

# 別府地域ってどこ？

別府地域は島根県美郷町の北西に位置する地域です。大田市との境にあり、標高は200mくらい。町内では高い方です。冬場は雪がたくさん降りますよ。



**美郷町ってどんなところ？**  
 南は広島県三次市に接する、中国山地に位置する町。海はありません。人口は約5000人、中国地方最大の江の川がどんぶらっここ流れてます。JRのローカル鉄道、三江線がコトコト走っています。春は桜、夏は蛍、秋はもみじ、冬は雪も積もります！四季の濃厚な美郷に遊びに来てね。

# 暮らしの道別府コースを歩いてみよう

時間 約2時間 / うち徒歩区間 約3.5km



# 別府 里あるき

## 注意点

1. 交通ルールを守ること
2. 体調が悪くなったら早く連絡
3. 危険な場所には近づかない
4. ハチやマムシに注意！
5. 田んぼや畑に入っちゃダメ
6. ごみを捨てないこと！
7. 人と会ったら、明るく元気にあいさつしてね！

なにかあったらここに連絡 事務局 (NPO 法人別府安心ネット) 0855-75-0006	救急車 119 警察 110
---	-------------------

## 別府地域の達人 山崎一郎さん

むかしの田んぼや山仕事、石切りに関する貴重な道具をたくさん持っておられ、それらを使いこなす技術をもつ達人。



## 別府地域の達人 杉谷房男さん

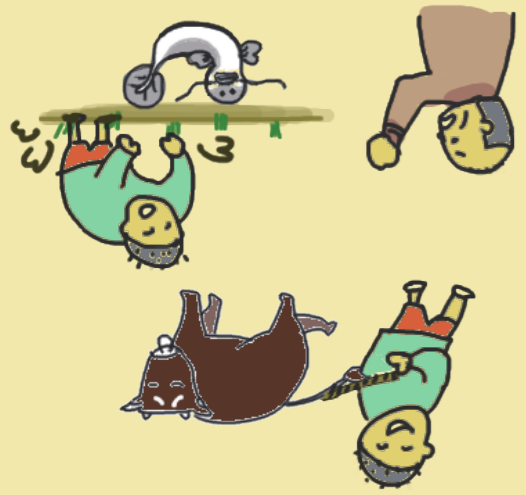
しめ縄づくりの達人。別府八幡宮で7年に1度行われる神事、大元神楽の際は藁蛇と言われるわらで作った大きな蛇を、また毎年の例祭ではしめ縄を奉納しています。



## 別府地域の方言

しごんぼー：いたずら小僧の意。広島でも使われる。なんぼー：いくら、どれだけ  
 くらよーて：連れて。連れあotte。  
 いらん：いない  
 えーこ：良い子  
 だに：語尾に使う。出雲地方の方言。  
 しごーする：かつつける、事の始末をする。

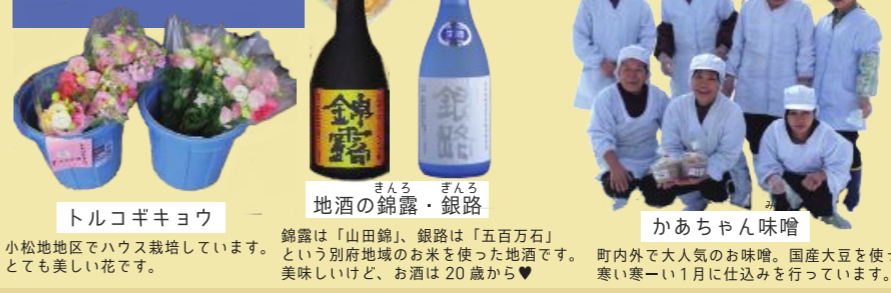
ある日おじいさんが屋敷を歩いているときに、そと抜け出してタワの木の下に隠れていました。おじいさんは「おじいさん、なんぼー探しても天狗はおらんて」というと、おじいさんはむくりと起き上がり、「うーん、そりゃーなー、おまえがえーこだからだに！」



むかしむかし、城山のおもとに、おじいさんと、とても元気な男の子が住んでいました。男の子は梅吉といて、植えたばかりの田んぼに入っで、牛のしっぽに縄をくくりつけて牛を困らせた。おじいさんに怒られていました。クラー！梅吉、またしごんぼーする！悪い子すると天狗が来て、くらよーていんで、しごーするぞ！」とよく言われたものです。城山にはいろいろな木がたくさん生えていますが、その中で一番大きな、こんもりとしたタワの木がありました。その木に天狗がいて、「どこかに悪い子はいないかな」と、いつもしごと見ていると、おじいさんがまた一度も天狗を見たことがありません。

## 別府地域の昔話 <天狗のはなし>

## 別府地域の特産品



トルコギキョウ 地酒の錦露・銀路 かあちゃん味噌

## 別府の暮らしの写真たち



## メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---